

Yahoo!ネット募金で即日対応 被災地ニーズに合わせた支援を

ウェブ検索

YAHOO! JAPAN ニュース ようこそ、ikawakun さん
231ポイント ヤフーでもTポイントがたまる、使える

Yahoo! JAPAN ヘルプ

キーワードを入力 ニュース

ika*****

購読一覧

トップ 速報 写真 映像 雑誌 個人 特集 意識調査 ランキング

主要 国内 国際 経済 エンタメ スポーツ IT・科学 ライフ 地域

アーカイブ

<介護殺人その後> 加害者も心に大ダメージ 社会復帰に壁

毎日新聞 1月5日(火)9時40分配信



母子無理心中未遂事件の現場となった京都市伏見区の桂川左岸=事件後の2006年4月撮影

介護殺人事件の加害者が事件から時間を経て自殺したり、体調を悪化させたりするケースが後を絶たない。介護疲れによってうつ状態だった人も少なくないとされており、社会復帰に向けた加害者の心のケアが課題として浮かび上がる。【「介護家族」取材班】

【毎日新聞が調べた介護殺人の一覧】加害者の介護状況や動機など

2006年に京都市伏見区で起きた認知症の母殺害事件。承諾殺人罪に問われ、有罪判決を受けた長男（62）が14年8月、大津市の琵琶湖で命を落とした。親族によると、自殺とみられる。

確定判決によると、長男は06年2月、伏見区の桂川河川敷で車いすに座る認知症の母親（当時86歳）の首を絞めて殺害した。自らも刃物で首を切り自殺を図ったが、助かった。

長男は母親の介護のために会社を辞めて収入が途絶え、生活苦に陥ったとされた。デイケアなどの介護費や約3万円のアパートの家賃も払えなくなった。役所に生活保護の相談もしたが、「まだ働ける」と断られていた。

「もう生きられへん、ここで終わりや」と言う長男に「そうか、あかんか。一緒にやで」と答える母親。長男の裁判で、検察側は犯行直前の2人のやり取りを詳しく明らかにした。被告の心情に寄り添うような検察側の姿勢もあり、事件は大きく報道された。

京都地裁は06年7月、長男に懲役2年6月、執行猶予3年（求刑・懲役3年）を言い渡した。裁判官は「裁かれているのは日本の介護制度や行政だ」と長男に同情した。長男も法廷で「母の分まで生きたい」と約束した。

それから約8年。長男はどう生活していたのか。親族らによると、長男は裁判の後、滋賀県草津市の家賃約2万2000円のアパートで1人暮らしを始め、木材会社で働いた。

部屋には母親と事件前に病死した父親の位牌（いはい）を安置する仏壇を置いたが、事件のことを口にする事はなかった。勤務先の同僚は「真面目に黙々と仕事

アクセスランキング (国内)

- 1 人気のスタバ福袋で「買占め」騒ぎ 行列の先頭グループ以外は手にできず J-CASTニュース 1月4日(月)18時44分
- 2 「ハーフって劣化するのが早くないですか？」 社会学者・古市憲寿氏の「差別発言」に非難殺到 J-CASTニュース 1月4日(月)18時53分
- 3 母親と散歩中の1歳女児が転落死 毎日放送 1月4日(月)19時11分
- 4 交通事故装い 女子学生から示談金130万円 毎日放送 1月4日(月)19時11分
- 5 「箱根ホテル小涌園」キャンセル5000人の苦境も発想の転換で正月満室 スポーツ報知 2015年12月31日(木)7時5分

あわせて読みたい

人気のスタバ福袋で「買占め」騒ぎ 行列の先頭グループ以外は手にできず J-CASTニュース 1月4日(月)18時44分

<サウジ>オバマ米政権にも大きな衝撃 イラン断交通告 毎日新聞 1月4日(月)21時14分

2013年に1・5億円/築地のマグロ初競りメモ 日刊スポーツ 1月5日(火)7時26分

路線バス炎上、45人死傷=乗客閉じ込められる—中国寧夏自治区 時事通信 1月5日(火)10時39分

紹介状なく大病院受診、追加で5千円以上支払い 読売新聞 1月5日(火)10時42分

雑誌アクセスランキング (国内)

- 1 外国人が絶句する日本の家族習慣～父親が幼い娘と一緒に風呂に入るなんてアリエナイ！ 現代ビジネス 1月2日(土)11時1分
- 2 昭和の怪物、勝新太郎一家の豪快すぎる日常～「30分で届けに来たら、新車1台買おうよ」 なべおさみが明かす 現代ビジネス 1月2日(土)11時1分
- 3 “世界一気持ち悪い男”が、女性の熱視線を独占する方法を伝授 週刊SPA! 1月1日(金)9時21分
- 4 期限切れのコンビニ弁当、トイレはマンホール…「あいりん地区」の“年の瀬”に迫る！ <dot.> dot. 2015年12月31日(木)7時15分

をこなした」。近所の男性は「誰かが訪れるのを見たことがない。孤独だったので」と話した。

13年2月、「会社をクビになった」と親族に伝えたのを最後に、連絡が取れなくなった。自宅にも帰らず、行方が分からなくなった。親族が警察に行方不明者届を出したが、14年8月1日に遺体で見つかった。その日の朝、長男とみられる男性が琵琶湖大橋から湖に飛び降りるのを目撃した人がいたという。

「彼は最後まで孤独から抜け出せなかった」。親族の男性は毎日新聞の取材に無念さをにじませた。男性によると、長男が亡くなる際に身に着けていたカバンには、自分と母親のへその緒、そして「一緒に焼いて欲しい」というメモ書きが入っていた。所持金は数百円で預金はなかった。

「事件について何も語らず、誰も頼ることもなく逝ってしまった。彼にとって何が必要だったのか最後まで分からなかった」。男性は唇をかんだ。

病気の妻を殺害した大阪府の男性（70）も昨年、事件から約3年半後に自殺した。家族によると、男性は事件を引きずった様子で、家でぼんやり過ごすことが多かったが、カウンセリングなどを受けたことはなかった。14年に寝たきりの母親を殺害した大阪府の女性も保釈された後、睡眠薬を飲んで自殺を図ったが一命を取りとめた。精神鑑定では「うつ病」と診断された。



一方、心身の不調で裁判が中断したケースもある。昨年12月16日、大阪地裁の法廷に車いすで出廷した被告の女性（81）は裁判長の呼びかけに何も反応せず、ただ、ぼーっと前を見つめていた。

大阪市旭区の女性は昨年3月に知的障害の長男（当時54歳）を殺害したとして殺人罪に問われている。検察側は介護疲れで将来を悲観したとみているが、事件の経緯を見つめようと、傍聴席には多くの人が詰めかけていた。

しかし、裁判長は「被告の訴訟能力に疑いがある」として審理を打ち切った。今後、精神鑑定で訴訟能力が否定されると、公訴棄却となり、事件の審理がなくなると、法廷で詳細が明らかにされないままとなる。

◇古川隆司・追手門学院大准教授（社会福祉学）の話

介護殺人事件は社会保障制度の問題を内在しており、加害者の証言や心理分析を再発防止に生かすことが不可欠だ。しかし、日本では司法手続きで罪を裁くのが主眼で、事件を検証したり、加害者の社会復帰を支えたりする機能に乏しい。再発防止につなげるためにも、精神的に追い詰められた加害者の心をケアする公的な仕組みを作るべきだ。

【関連記事】

[認知症の妻を助手席に不眠ドライブ…1カ月の末、殺人容疑で逮捕 妻から「お前は誰や」「お前は帰れ」 拘置所で後悔「生き残ってごめん」 トイレは1日数十回、明け方までわめく夫を「楽に」](#)
[11年間1日も休まずに…介護ベッドの脇で母に「楽になろうか」](#)
[「妻の痛み見かねて…」 刑務所を出所後に妻の後を追った70歳](#)

5 [お年玉事情、小学校低学年1000～3000円 大学生は1万円突破も](#)
 週刊女性PRIME 2015年12月30日
 (水)11時0分



新着動画ニュース（国内）

[【動画】春から真冬へ 気温変化激しい一週間（5日7時更新）](#)
 ウェザーマップ 7時43分

[【動画】春先の暖かさ続く 冬將軍は北から仕事始め（4日19時更新）](#)
 ウェザーマップ 4日(月)19時15分

[関西財界人に聞く 「爆買」は今年も続く??](#) 毎日放送 4日(月)19時12分

[母親と散歩中の1歳女児が転落死](#)
 毎日放送 4日(月)19時11分

[交通事故扱い 女子学生から示談金130万円](#) 毎日放送 4日(月)19時11分